

目次

はじめに

商工会議所コーディネート版 長期実践型インターンシップ・プログラムの確立にむけて	2
--	---



プロジェクト概要

NPO法人天満浦百人会	「まちづくりの活動記録を残し、地域を未来につなげよう！」	3
株式会社熊野古道おわせ	「敬老の日『100のありがとう風呂』拡大プロジェクト！」	5
株式会社やきやまふあーむ	「障害者就労支援事業所の持続可能な経営を目指す！」	7



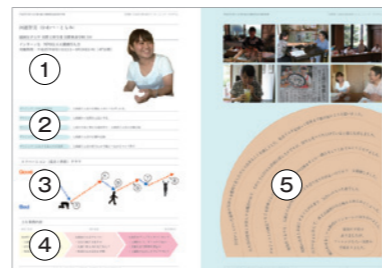
インターン生の記録 —— 事例紹介

NPO法人天満浦百人会	河邊智美 (福岡女子大学 国際文理学部 国際教養学科 3年)	9
株式会社熊野古道おわせ	金浜瑠花 (東京女子大学 現代教養学部 国際社会学科 2年)	11
	廣山敬士 (静岡大学 農学部 環境森林学科 3年)	13
	山内菜帆 (立教大学 経済学部 経済政策学科 3年)	15
株式会社やきやまふあーむ	荒井ひかる (筑波大学 社会国際学郡 国際総合学類 3年)	17
	永野雄基 (法政大学 社会学部 社会学科 4年)	19
	服部蒼 (横浜国立大学 経済学部 国際経済学科 1年)	21
	飛田拓樹 (横浜国立大学 経営学部 経営学科 1年)	23

チャレンジシートの説明

- ① 挑戦者紹介
- ② プロジェクトに対する目的
- ③モチベーション(成功と挫折)グラフ
- ④ 主な業務内容
- ⑤モチベーショングラフに対する気持ち

インターン生が企業から受ける影響と、尾鷲という土地から得られる経験。そんな中で、一本の芯を持ち、紆余曲折ながらも成長していく姿を、尾鷲ヒノキの年輪に映えて表現しました。



おわりに

商工会議所の会員事業者すべてがインターンシップ受入先候補になる	25
参考資料 —— 尾鷲市内事業所インターンシップ受入に関する調査結果	26

商工会議所コーディネート版 長期実践型インターンシップ・プログラムの確立にむけて

尾鷲商工会議所では「最強の商工会議所づくり」を目指して、平成24年4月より日本初の商工会議所がコーディネートする「長期実践型インターンシップ・プログラム」事業を開始し、平成25年度においては「中小企業の魅力体験創出事業」として三重県より事業委託を受けて実施しました。

商工会議所における従来の経営支援だけでなく、尾鷲の経営者が尾鷲に誇りを持って事業展開し、そこに関わる人材を育成することができれば、地域を次世代に受け継いでいくことができるのではないかと考え、経営支援の一貫としてのインターンシップ・プログラムを企画・運営しています。近年、インターンシップ・プログラムは全国各地で活発に行われていますが、商工会議所がコーディネート役を担って行う実践型インターンシップ・プログラムは国内初の試みです。

当初の「夢古道おわせ」で受け入れるだけだった時期も含めると、現在までに合計39名の大学生が地域外から尾鷲を訪れてインターンシップに参加し、14社の企業が学生の受入を行いました。参加した学生からは、終了後も引き続き「尾鷲で働きたい」という嬉しい声があがり、イベント等を手伝いに受入企業を再訪したり、また実際に大学卒業後に1ターンして、尾鷲の企業に就職したりする事例もでてきています。

都市部の若者と地域を結ぶ中間支援の団体として商工会議所が担う役割は大きく、慢性的な人材難に陥っているこの地域の中小・零細企業にとって、若者を採用するということが、または若者に魅力的な企業であることを考える、とても大きな機会の提供であったと考えております。